



# 飼料自給・最前線

【発行日】 2008年3月1日発行

【監 修】 名久井 忠

【判型/頁数】 B5 243ページ

## 【目次】

### 第1章 なぜ今、飼料自給なのか

自給飼料生産に及ぼす地球温暖化の影響  
地球環境影響から見た飼料自給の有利性と意義  
日本酪農における自給飼料生産の新たな試み  
水田の有効活用による自給飼料生産拡大の可能性  
畜産飼料政策の課題と今後の方向

### 第2章 飼料作物の品種開発と栽培の最前線

子実多収・高TDNTウモロコシ品種の開発  
高糖含量牧草品種の開発  
超多収飼料イネの品種と低コスト栽培  
水田裏作用牧草の品種開発と栽培  
トウモロコシの低コスト不耕起栽培  
転作田を活用した耐湿性作物の栽培  
飼料用ムギ類の多収栽培技術

### 第3章 自給飼料の収穫・調製技術の最前線

大型バンカーサイロによるサイレージの大量調製技術  
牧草・トウモロコシのロールベールサイレージの効率的な収穫・調製技術  
飼料イネサイレージの収穫・調製技術  
副産物の飼料化と調製技術  
飼料のカビ毒汚染と予防対策

### 第4章 自給飼料多給による乳牛飼養の最前線

自給飼料を上手に使った3カ月齢までの子牛の育て方  
泌乳牛に対する自給飼料給与の効果と留意点  
飼料イネ給与の効果と留意点  
集約放牧の効果と留意点  
副産物給与による乳牛の飼養効果

### 第5章 自給飼料の上手な活用例

北海道における自給飼料を活用した大規模酪農経営  
マメ科牧草を導入した酪農経営  
本州における自給飼料を活用した酪農経営  
九州における飼料イネを活用した酪農経営